

あした

# 未来をみつめて。

クリーンバンクしがぎんは、  
持続可能な社会の実現に向けて歩みを進めています。



滋賀銀行は、環境省認定の「エコ・ファースト企業」として、「環境経営」に取り組みます。



## TOP MESSAGE



### 「エコ・ファースト企業」として ～環境金融への新たな挑戦～

当行は「自分にきびしく 人には親切 社会につくす」という「行是(社是)」を永久に堅持すべき哲学として掲げ、環境保全を中心としたCSR(企業の社会的責任)経営を企業活動の柱と位置づけて展開してまいりました。

「環境保全のシンボル」というべき琵琶湖畔に本拠を置く金融機関として、11年前から“クリーンバンクしがぎん”を合言葉に、「環境経営」の実践に努めているところです。

具体的には、銀行ならではの取り組みとして、「お金の流れで地球環境を守る」との気概で、環境対応型金融商品を地域の皆さんに提供しています。「学校ビオトープづくり」に貢献する「エコプラス定期」をはじめとして、本年4月には、お客さまの定期預金のお預け入れ金額に応じて当行が温室効果ガス排出権を購入する、全国の金融機関初の「カーボンオフセット定期預金『未来の種』」と、7月には、それを原資とした「事業者向け環境配慮型融資『未来の芽』」など、当行独自の商品の取り扱いも開始しました。また一方で、9年目を迎えたニュービジネスフォーラム「サタデー起業塾」では、今年はテーマをエコビジネスに絞り込んで開催中であり、7月には「エコビジネスマッチングフェア」を、1800名余の多数のご来場を得て、盛大に開催することができました。

このような環境対応型金融商品等の開発・提供や、地域社会の環境ビジネス支援への取り組みが評価され、本年7月、環境省から全国7番目、金融機関では第1号として「エコ・ファースト企業」の認定をいただきました(詳細は本誌3ページをご参照願います)。現在は「エコ・ファースト宣言」の実践に努めるとともに、さらに、経済団体の一員として、環境成長経済の実現をめざす「滋賀エコ・エコノミープロジェクト」(戦略本部長:当行高田会長)に参画し、2030年までに滋賀県のCO<sub>2</sub>排出量の50%削減と、低炭素社会の実現に貢献すべく取り組んでおります。

環境問題は、“Think Globally, Act Locally(地球規模で考え、足元から行動せよ)”と言われます。滋賀銀行は、「環境経営」が人類の未来にとって不可欠であるとともに、事業としても大きなビジネスチャンスであることを、地域の皆さまにあらゆる角度から働きかけ、地域社会の環境保全への取り組みに貢献してまいりたい、また、地域のエコ・ベストプラクティス(成功事例)を、全国・世界に発信していきたいと考えています。

今回で8回目の発行となる本レポートや“しがぎんグループ”に対しまして、皆さまから忌憚のないご意見、ご提案をいただき、今後のCSR活動の更なる充実に努めてまいる所存です。

平成20年9月

取締役頭取 **大道良夫**



### しがぎんのデータ (平成20年3月31日現在)

名称	株式会社 滋賀銀行 THE SHIGA BANK, LTD.
本店所在地	滋賀県大津市浜町1番38号
設立	昭和8年10月1日
総資産	4兆984億円
預金残高	3兆6,994億円 (譲渡性預金含む)
貸出金残高	2兆5,589億円
資本金	330億円
従業員	2,268人
店舗数	135カ店 (うち代理店4カ店)

### 編集方針

「CSRレポート2008」は、滋賀銀行が「クリーンバンクしがぎん」として果たすべきCSR (企業の社会的責任) に関する方針や活動を報告するものです。

平成19年4月に地方銀行で初めて制定した「CSR憲章 (経営理念)」の3つの約束、すなわち、①地域社会との共存共栄 ②役職員との共存共栄 ③地球環境との共存共栄の各テーマを軸に、わかりやすい言葉と写真の多用により、当行の方針や活動内容をご理解いただけるよう心がけました。

一人でも多くの方に本レポートを手にとっていただき、滋賀銀行の取り組みについて知っていただければ幸いです。

### 報告対象範囲

滋賀銀行の活動を対象としていますが、一部グループ会社の活動も掲載しています。

### 対象期間

平成19年度 (平成19年4月1日から平成20年3月31日) を主な報告対象とし、一部には、平成19年度以前の活動や、平成20年7月までの最新情報を含んでいます。

次回の報告書発行予定: 平成21年9月

## CONTENTS

### 「CSRのしがぎん」をめざして

- 2 しがぎんのめざす“CSR”とはどのようなものですか?
- 3 環境省に「エコ・ファーストの約束」を宣言!
- 4 CSR活動ダイジェスト!

### 地球環境との共存共栄

- 6 地球温暖化防止に向けてどのような取り組みをしていますか?
- 7 環境マネジメントシステムにはどのような特徴がありますか?
- 8 「エコオフィスづくり」とはどのような取り組みですか?
- 10 お金の流れで地球環境を守る  
~当行独自の環境対応型金融商品・サービス~
- 12 環境対応型金融商品にはどのようなものがありますか?
- 18 環境ボランティアにはどのようなものがありますか?
- 19 どのような環境コミュニケーションを展開していますか?

### 地域社会との共存共栄

- 20 社会貢献活動にはどのようなものがありますか?
- 21 文化の取り組みにはどのようなものがありますか?
- 22 お客さまの安心・満足のための取り組みにはどのようなものがありますか?

### 役職員との共存共栄

- 24 役職員との共存共栄に向けてどのような職場づくりを進めていますか?
- 26 女性にとって働きやすい職場環境づくりに取り組んでいますか?
- 27 学生とのコミュニケーションにはどのような取り組みがありますか?

### コンプライアンスへの取り組み

- 28 コンプライアンス強化に向けてどのような取り組みをしていますか?

### CSRトピックス

- 30 各本店ごとのCSR活動にはどのようなものがありますか?
- 31 グローバルな取り組みにはどのようなものがありますか?
- 32 環境会計
- 33 第三者意見

# Q.しがぎんのめざす“CSR”とは どのようなものですか？

## ✈️ CSR憲章に込めた 地域社会・役職員・地球環境との 共存共栄の実現です！

行 是  
自 分 に き び し く  
人 に は 親 切  
社 会 に つ く す



### CSR憲章（経営理念）

私たちは、伝統ある近江商人の「三方よし（売り手よし、買い手よし、世間よし）」の精神を継承した行是「自分いきびしく 人には親切 社会につくす」をCSR（企業の社会的責任）の原点とし、社会の一員として「共存共栄」を実現してまいります。

#### 地域社会との共存共栄

地域とともに歩む銀行として、お客さまの信頼と期待にお応えするため、「健全」と「進取」の精神を貫き、地域社会の発展に努めます。

#### 役職員との共存共栄

役職員一人ひとりの人権や個性を尊重し、働きがいのある職場づくりに努め、心身ともに「クリーンバンクしがぎん」の実現に努めます。

#### 地球環境との共存共栄

琵琶湖畔に本拠を置く企業の社会的使命として「環境経営」を実践し、地球環境を守り、持続可能な社会づくりに努めます。

滋賀銀行は、環境を主軸とするCSR（企業の社会的責任）の追求を「銀行経営の要諦」と位置づけ、「クリーンバンクしがぎん」を合言葉に、経営に環境を取り込んだ「環境経営」を展開しています。

平成19年4月、当行が果たすべき社会的責任を一層明確にするため、行是「自分いきびしく 人には親切 社会につくす」（昭和41年制定）の精神を原点とし、「地域社会」「役職員」「地球環境」との共存共栄を追求する「CSR憲章」を地方銀行で初めて制定。加えて、憲章に込められた精神を体現するための具体的指針「滋賀銀行の行動規範」（P29参照）を策定しました。

今後とも、当行のCSR活動を一層充実、強化するため、頭取を委員長とする「CSR委員会」を中心に、CSR憲章に込めた「共存共栄」の実現に向け、全役職員が一丸となって「CSRのしがぎん」の確立に努めてまいります。

#### CSR

Corporate Social Responsibility（企業の社会的責任）

企業活動の社会的、経済的、環境的側面においてバランスのとれた責任を果たすべき、とする経営の理念。

#### 用語説明

# 環境省に「エコ・ファーストの約束」を宣言！ ～金融機関の第1号として～



草津市立水生植物公園みずの森

平成20年7月1日、当行は環境省が創設した「エコ・ファースト制度」において、全国で第7号、かつ金融業界初のエコ・ファースト企業として認定を受けました。

これは、当行が「カーボンオフセット定期預金『未来の種』」をはじめとする、多種多様な環境対応型金融商品を開発・提供するとともに、「エコビジネスフォーラム」の開催等を通じて、地域の環境ビジネスの支援に積極的に取り組んでいることが評価され認定に至ったものです。

“約束”の達成に向けて、「環境金融」の取り組みを一層進めてまいります。



「エコ・ファーストの約束」を交わした鴨下一郎環境大臣と大道頭取（右）



## エコ・ファーストの約束

～環境先進企業としての地球環境保全の取組～

平成20年7月1日

環境大臣 鴨下 一郎 殿

株式会社 滋賀銀行

取締役頭取 大道 良夫

株式会社滋賀銀行は、「環境金融」が地球温暖化防止をはじめとする、持続可能な社会づくりに貢献できるとの使命を認識し、金融機関ならではのCSR活動を展開しております。環境等に配慮した「お金」の流れの拡大に向け、地域の皆さまの環境保全活動を支援する、以下の取組をより一層進めてまいります。

### 1. “お金の流れで地球環境を守る”との気概で、環境対応型金融商品を積極的に推進します。

- ◆本年4月から取り扱った「カーボンオフセット定期預金 未来の種」により、定期預金額の0.1%（6百万円相当）の排出権を購入し、京都議定書の約束期間である5年間、国へ無償譲渡します。
- ◆「カーボンオフセット定期預金 未来の種」で、皆さんからの地球温暖化防止への願いが込められたご預金を、温室効果ガス削減への取組に融資する「事業者向け環境配慮型融資『未来の芽』」を潤滑調サミット開催にあわせ取り扱います。
- ◆紙資源を節約し、「学校ビオトープづくり」に貢献する「エコプラス定期」を2010年3月末までに550,000件推進します。
- ◆お客さまの環境保全をお手伝いする環境対応型融資商品の「エコ＆耐震住宅ローン」、「エコ・クリーン資金」、「琵琶湖原則支援資金」、「カーボンニュートラルローン 未来よし」を積極的に推進し、持続可能な社会の実現に努めます。
- ◆琵琶湖をはじめとする地球環境保全への願いを込めた、「しがぎん琵琶湖原則」への賛同を広く呼びかけてまいります。

### 2. 地球温暖化の防止に向けた取組を積極的に推進します。

- ◆「グリーンバンクしがぎん」を合言葉に、省資源・省エネルギーの「エコオフィスづくり」に努め、温室効果ガス(CO<sub>2</sub>)排出量を、当行全体で2010年3月までに2006年度比で15%削減します。
- ◆環境成長経済で滋賀県の雇用創出と事業革新を牽引する、「滋賀エコ・エコノミープロジェクト」を実践し、2030年までにCO<sub>2</sub>排出を50%削減する低炭素社会の実現に貢献します。
- ◆「エコビジネスフォーラム」、「エコビジネスマッチングフェア」を開催し、「環境力」と「金融力」の融合を目指し、環境ビジネスを積極的に支援します。
- ◆設備並びに事務機器の省エネを推進するとともに、店舗は3R品や、省エネルギー機器、太陽光発電設備の導入など環境に配慮した仕様にします。

### 3. 循環型社会の形成に向けた取組を積極的に推進します。

- ◆行内の「リサイクルシステム」を活用し、紙・ゴミを年間500tリサイクルいたします。
- ◆環境にやさしい「エコメール」を導入し、紙資源・ビニール袋等の廃棄物削減に努めます。

株式会社滋賀銀行は、上記取組の推進状況を確認するとともに、その結果について環境省への報告及びCSRレポートによる公表を行ってまいります。

SHIGA BANK



### エコ・ファースト制度

#### 用語説明

環境省が業界のトップランナー企業の環境保全に関する行動を更に促進していくため、企業が環境大臣に対し、京都議定書の目標達成に向けた地球温暖化対策など、自らの環境保全に関する取り組みを約束する制度として、平成20年4月に設けられたもの。



みんなで止めよう温暖化  
チーム・マイナス6%

# CSR活動ダイジェスト! (平成19年4月～平成20年7月)

## 平成19年 ▶▶▶▶▶

### 4月

- 「CSR憲章」「滋賀銀行の行動規範」制定 (P2)
- 「カーボンニュートラルローン 未来よし」取扱開始 (P16)
- 「第23回しがぎん福祉基金贈呈式」開催

### 5月

- 滋賀県立大学「近江環人地域再生学座」で高田頭取(現会長)が講義

### 6月

- ニゴロブナ放流事業へ120万円を寄贈
- 小学校3校に「学校ビオトープ」づくりの資金150万円を寄贈

エコメール

森づく

## 日本列島クリーン大作戦



## 第23回しがぎん福祉基金贈呈式



### 7月

- 日本列島クリーン大作戦に参加

### 8月

- エコメールの取扱開始 (P8)

### 9月

- インターンシップ生の受け入れ (P27)
- 森づくりサポート活動実施 (P18)
- BCP訓練実施 (P23)



「エコ・ファー

### 1月

- 「グリーン購入シンポジウムin 滋賀」開催 (P9)
- 「エコラボはーとしが」に参加 (P9)
- AEDを全本支店に設置 (P22)
- ヨシ刈り (P18)・ニゴロブナ放流式 (P16)を実施



AED



ヨシ刈り



## ニゴロブナ放流式

### 2月

- 第12回新エネ大賞「新エネルギー財団会長賞」受賞 (P16)
- 第5回「企業フィランソピー大賞」受賞 (P10)
- 全店に「コミュニケーション支援ボード」「杖ホルダー」を設置 (P23)
- ISO14001定期審査を受審

### 3月

- 滋賀県ワーク・ライフ・バランス推進企業に登録 (P25)



第5回企業フィランソ

## 平成20年 ▶▶▶▶▶



高島市  
海津大崎(桜)

## リサポート活動



### 10月

- 「地球温暖化防止フェアinびわこ・くさつ」に参加 (P19)
- 第9回グリーン購入大賞「環境大臣賞」受賞 (P11)
- 森づくりサポート活動実施 (P18)
- 「びわ湖環境ビジネスメッセ2007」に出展 (P19)

### 11月

- ペットボトルキャップリサイクルに参加 (P9)

### 12月

- CO<sub>2</sub>ダイエットコンテストinおうみ「準グランプリ」受賞
- 第11回環境経営度調査 非製造業:金融部門 第1位

## びわ湖環境ビジネスメッセ2007



## 第9回グリーン購入大賞



## 地球温暖化防止フェアinびわこ・くさつ

### 6月

- 「BCP策定コンサルティング」の開始
- 「エコビジネスフォーラム2008『サタデー起業塾』」開講 (P19)
- ニゴロブナ放流事業へ120万円を寄贈 (P16)
- 小学校5校に「学校ビオトープ」づくりの資金250万円を寄贈 (P12)

### 7月

- 「エコ・ファースト企業」に認定 (P3)
- 「事業者向け環境配慮型融資『未来の芽』」取扱開始 (P13)
- 日本列島クリーン大作戦に参加 (P18)
- 「エコビジネスマッチングフェア」開催 (P19)
- 平成19年度「関西エコオフィス大賞」受賞



## BCAOアワード2007

### 4月

- 「カーボンオフセット定期預金『未来の種』」取扱開始 (P13)
- BCAOアワード2007「大賞」受賞 (P23)
- 「第24回しがぎん福祉基金贈呈式」開催 (P20)

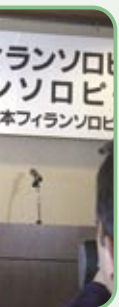
### 5月

- 次世代育成支援対策推進法に基づく認定 (P25)



## エコビジネスマッチングフェア

## ストの約束」式



## ピー大賞

